

# "2024"第19回日本少年野球 兵庫のじぎく大会

## 【1年生（新人）育成試合のご案内】

拝啓 仲春四月、貴チームにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、何かと当野球協会にご理解とご指導を賜り誠に有難うございます。  
さて、今年も第19回大会開催の運びとなり、それに伴い1年生新人の育成試合を  
下記内容で実施致しますので、貴チームの参加宜しくお願い致します。

敬 具

### 「記」

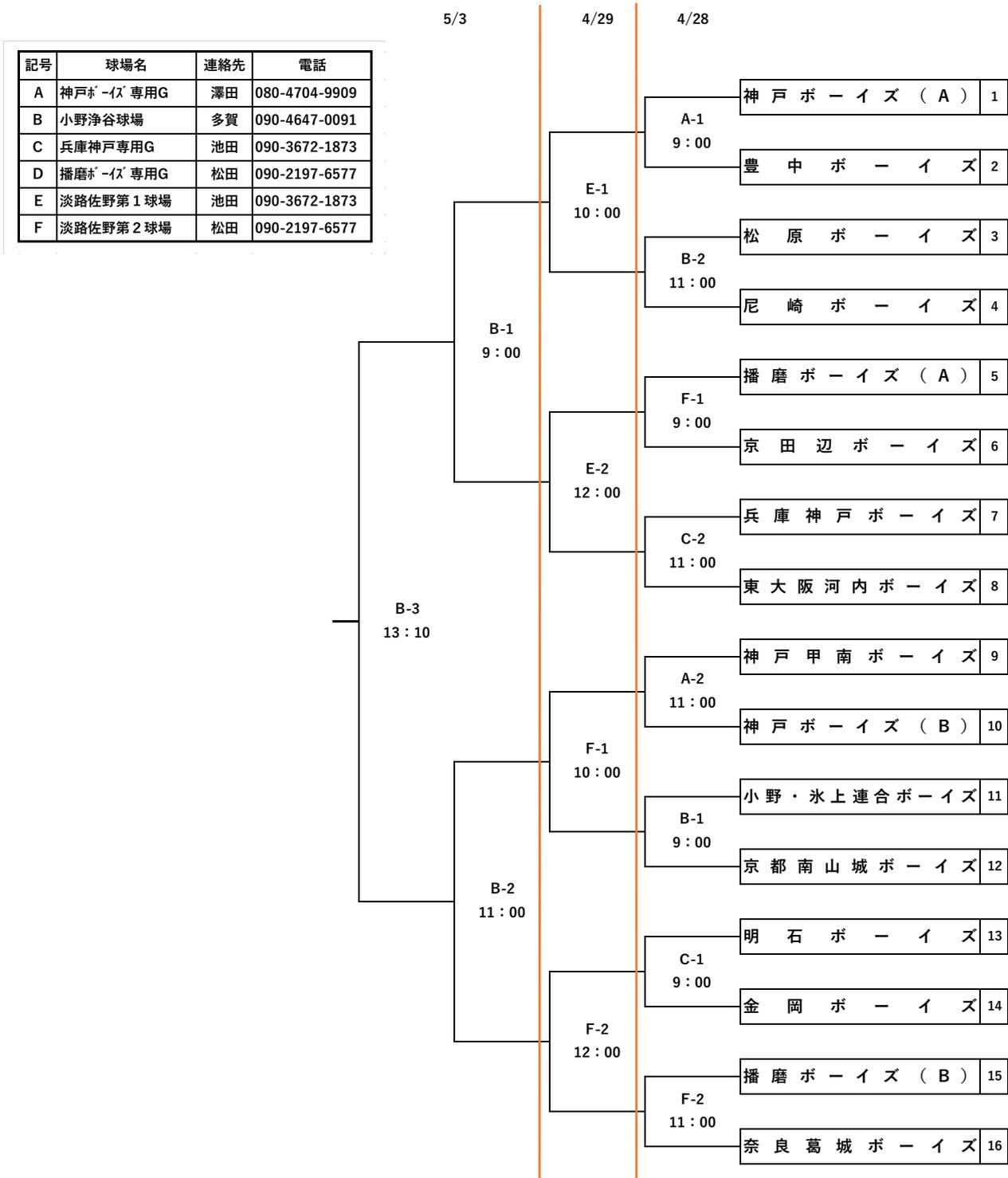
- 開催日 4/28(日)、4/29(月 祝)、5/3(金 祝) 予備日5/4(土 祝)
- 試合会場 小野浄谷球場、神戸ボーイズ専用球場 その他
- 主 催 神戸ボーイズ / 小野ボーイズ / 播磨ボーイズ / 兵庫神戸ボーイズ  
氷上ボーイズ / 神戸甲南ボーイズ
- 参加費 ￥20,000 当日持参願います。
- 試合規定 別紙参照して下さい。  
※選手登録は別紙に記入し、当日持参願います。  
尚、連名登録完了でチームユニフォームが間に合わなくても、  
出場可能です。
- 表 彰 優勝、準優勝（賞状と取り切り盾）
- その他
  - 審 判 ●2回戦までは当該試合のチームで実施する。  
●決勝トーナメントは主催者で審判します。
  - アナウンス 当該チームでお願い致します
  - 組合せ 別紙参照して下さい
  - 注意事項 4/20(土)から始まるレギュラーの部、ジュニアの部が順延の場合、  
28日開始が29日開始となるケースが有りますのでご了承願います。

---

問い合わせ先 事務局 〒675-1332  
小野市中町388-1 兵庫のじぎく少年硬式野球協会  
TEL 0794-88-8133 大会委員長 多賀 勝之  
携帯電話090-4647-0091  
メール:jimukyoku@boys nojigiku.org

第19回兵庫のじぎく大会

☆大会組合わせ (EXB:1年生の部)



# ★試合規定

1年生育成試

1. 選手登録は1チーム11名以上、25名以内とする。
2. 出場選手は連盟に登録され、指定の傷害保険加入者に限る。
3. 登録選手及び登録されたチーム責任者・監督・コーチ・マネージャーのみベンチに入ることができる。但し、各種登録証及び審査証を携帯しなければならない。
4. 組み合わせの若番号が1塁側ベンチ、後番号が3塁側ベンチに入る。
5. マネージャーは選手と同じ帽子を着用すること、監督背番号60・コーチ背番号50は選手と同じユニフォームを着用のこと。**(連盟登録済はユニフォームが揃わなくても可とする)**
6. 試合開始予定時間の1時間前には球場に到着し、到着後直ちにメンバー表5部を提出して所定の審査を受けられるよう、準備し待機すること。
7. メンバー表交換時に両キャプテンにより先攻、後攻をジャンケンで決める。
8. 試合開始時間までにチームが到着していない時、審判は没収試合を宣言することができる。
9. 試合は1時間40分6回とし、1時間40分を越えて新しいイニングに入らない。  
但し、決勝は6回で2時間とし、時間内で3回までの延長戦を認める。  
尚、決着が付かない場合、最終のメンバー9名全員の抽選で勝敗を決める。
10. 4回終了時10点差、5回終了時7点差の場合はコールドゲームとする。
11. 降雨、日没等その他の理由により試合続行不可能となった場合、4回以降であればコールドゲームが成立、3回以内であればサスペンデットとし、次の試合日に再開する。  
但し、4回以降同点の場合、最終回終了時に出場のメンバー全員で抽選を行う。
12. 試合での登板は以下のとおり制限する。  
1日最大70球とし、連続する2日間で105球以内とする。  
連続する2日間で70球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。  
また、3連投(連続する3日間)する場合は、1日の投球数を35球以内とし  
4連投(連続する4日間)は禁止する。  
尚、詳細は「中学生投手の投球制限ガイドライン(新) 2023版」を適用する。
13. 攻守で監督及びコーチの指示・伝達は1試合で各2回の計4回を限度とする。  
延長に入った場合は、1回の指示・伝達を認める。  
(選手のケガや、選手の交代などは回数をカウントしない。)  
守備側の投手に対する指示・伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。  
内野手(捕手を含む)が、2人以上投手のところに行った時も1回に数える。  
また、指示伝達は審判がタイムを宣告してから「30秒以内」とする。
14. 監督又はコーチが選手にアドバイスする時は、マウンド付近で行うこと。
15. チームの抗議権は監督のみにあり、監督不在の場合はコーチが代行する。
16. 申告敬遠を適用する。(監督は必ず球審に申告敬遠を宣告すること。)
17. ヘルメットを1チーム7個同色のものを備えること。
18. バット及びグローブ、スパイク等は連盟指定業者のものに限る。
19. 捕手は必ずユニフォームの下に、規定防具を試合及び練習を問わず着用すること。
20. グラウンドの都合で、大会トーナメント規定が別に制定されると、それに従うこと。
21. 大会中の負傷については応急処置を行うが、それ以外の責任はもたない。
22. その他本規定に定めのないものは、日本少年野球連盟の定めるところによる。
23. 光化学スモッグ発生(予報、注意報、警報)の場合、試合及び選手に対する処置は別に定め、運営委員の指示に従う。